

個人情報取扱特記事項

1 基本的事項

受託者は、個人情報の保護の重要性を認識し、この契約に基づき委託された業務（以下「請負業務」という。）を実施するに当たっては個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報を適正に取り扱わなければならない。

2 個人情報の秘密保持

受託者は、請負業務に関して知り得た個人情報を本業務以外の目的のために使用し、又は他人に知らせてはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

3 従事者の監督

受託者は、その従事者に請負業務に係る個人情報を取り扱わせるに当たっては、当該個人情報の安全管理が図られるよう、当該従事者に対する必要かつ適切な監督を行わなければならない。

4 収集に関する制限

受託者は、請負業務の実施に当たって個人情報を収集するときは、この契約の目的を達成するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により行わなければならない。

5 利用及び提供に関する制限

受託者は、委託者の指示又は承認がある場合を除き、請負業務以外の目的のために請負業務に係る個人情報を利用し、又は第三者へ提供してはならない。

6 安全確保の措置

受託者は、請負業務に係る個人情報の漏えい、滅失、き損及び改ざんの防止その他の当該個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じなければならない。

7 複写又は複製の制限

受託者は、委託者の指示又は承認のあるときを除き、請負業務に係る個人情報が記録された文書、電磁的記録等を複写し、又は複製してはならない。

8 再委託の禁止又は制限

受託者は請負業務に係る個人情報については、自ら取り扱うものとし、第三者に当

該個人情報の取り扱いを委託してはならない。

9 個人情報の返還等

受託者は、この契約が終了し、又は解除されたときは、請負業務に係る個人情報が記録された文書、電磁的記録等（複写又は複製したものを含む。）を委託者の指示に従い、返還し、若しくは引き渡し、又はその破棄、消去等をしなければならない。

10 報告及び調査

委託者は、必要があると認められるときは、受託者における請負業務に係る個人情報の取扱いの状況について、報告を求め、及び実地に調査をすることができる。